



新たな「JAL SKY SUITE」仕様のボーイング 787-9 型機を導入

～旺盛なビジネス需要にお応えし、快適な居住空間を提供します～

2017 年 6 月 22 日
第 17034 号

JAL は、「ひとクラス上の最高品質」をテーマとし、「JAL SKY SUITE」仕様の 777-300ER 型機、777-200ER 型機、767-300ER 型機、787-8/787-9 型機を展開していますが、このたび、787-9 型機に新たな客室仕様の「JAL SKY SUITE 787(スカイスイート 787)」が加わります。2017 年 7 月末より、成田=クアラルンプール線(JL723 便/JL724 便)で就航を開始し、順次路線を拡大していく予定です。

ビジネスクラスは昨年 6 月に 777-200ER 型機で導入しご好評いただいている最新のフルフラット型座席「JAL SKY SUITE Ⅲ(スカイスイートスリー)」を採用し、国際線中長距離路線のビジネスクラスにおけるフルフラット化をさらに推進するとともに旺盛なビジネス需要に応え、現行の 787-9 型機より席数を多くご用意します。プレミアムエコノミークラスには他の「JAL SKY SUITE」機材でご好評いただいている「JAL SKY PREMIUM(スカイプレミアム)」を装着し、エコノミークラスは座席ピッチ(前後間隔)を約 5 cm 拡大した「JAL SKY WIDER(スカイワイダー)」を採用することで、国際線「新・間隔エコノミー」の投入路線をさらに拡大します。また、787 型機で他の航空会社が横 9 席配列の仕様としているなか、JAL は世界で唯一、横 8 席配列を引き続き採用し、横 9 席配列に比べ約 5cm 広いゆとりある座席幅により、一歩先を行く商品をご提供します。

JAL は、「チャレンジ JAL」宣言のもと、お客さまに、より快適に飛行機をご利用いただけるよう、これからも新たな商品・サービスの導入にチャレンジしてまいります。



■機材概要

- 1. 対象機材 : ボーイング 787-9 型機
- 2. 就航開始時期 : 2017 年 7 月 31 日より順次
(時刻表などでは“SS9 II”にて表記)



- 3. 運航路線 : 成田=クアラルンプール線(火曜日は除く)、成田=大連(火曜日のみ)
※機材納入の状況により、就航開始時期は変更となる可能性があります。投入時期/路線の詳細につきましては、確定次第、HP でご案内します。

4. 座席数 :

クラス	SKY SUITE 787	
	787-9(新仕様)	787-9
ビジネスクラス・「JAL SKY SUITE Ⅲ」(JAL スカイスイートⅢ)	52 席	44 席(*1)
プレミアムエコノミー・「JAL SKY PREMIUM」(JAL スカイプレミアム)	35 席	35 席
エコノミークラス・「JAL SKY WIDER」(JAL スカイワイダー)	116 席	116 席(*2)
合計	203 席	195 席

*1「JAL SKY SUITE」(JALスカイスイート) *2「JAL SKY WIDER II」(JAL スカイワイダー II)

■座席詳細

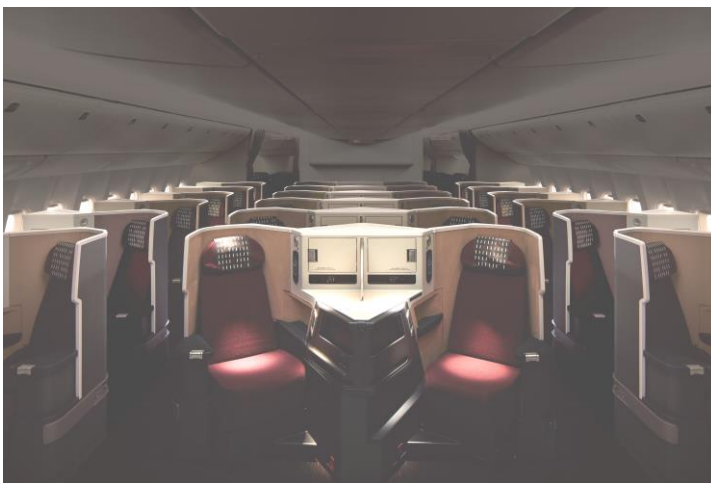
1. ビジネスクラス：新しいフルフラットシート

- (1) シート名称 : 「JAL SKY SUITE Ⅲ(スカイスイートスリー)」
- (2) 配列 : 1-2-1(横4席配列)
- (3) ベッド長(最大) : 約 198 cm *座席位置により、異なります
- (4) ベッド幅 : 約 53 cm *可動式アームレスト収納時は 約 74cm
- (5) シート幅 : 約 51 cm (アームレスト間)
- (6) 個人モニター : 17 インチ
- (7) 特長 :



*写真はイメージです

- ・ 1-2-1 の配列で全席から通路アクセスが可能
- ・ フルフラット型シート。一部の座席で足元を立体的に交差させる工夫を行うなど、ゆったりとお休みいただけるようベッドポジション時は足元まで十分なスペースを確保。
- ・ 内側に小物入れのある可動式アームレスト(通路側のアームレスト)を開発
- ・ プライバシーの確保とご同行のお客さまとのコミュニケーションの双方のニーズに対応した、可動式プライバシーパーティションを採用
- ・ 17 インチの大型個人モニターを設置
- ・ PC 作業などにも適した収納式の大型ダイニングテーブルや、身の回り品を手軽に収納できる専用収納スペースで快適なパーソナル空間を創出
- ・ 全シートにユニバーサル PC 電源、USB ポート、4 段階に調節可能な LED ライトを装備



*写真はイメージです

2. プレミアムエコノミークラス : エコノミークラスよりさらにゆとりのある居住空間を実現

- (1) シート名称 : 「JAL SKY PREMIUM(スカイプレミアム)」
- (2) 配列 : 2-3-2(横7席配列)
- (3) 座席ピッチ : 約107cm ※一部座席を除く
- (4) 座席幅 : 約49cm(アームレスト間) ※一部座席を除く
- (5) 個人モニター : 12.1インチ ※最前列は10.6インチ
- (6) 特長 :
 - ・ 基本的なデザイン、機能は既存「JAL SKY SUITE 777」、「JAL SKY SUITE 787」の座席と同様。
 - ・ 初期のビジネスクラスのような、座席ピッチ(前後間隔)、座席幅。
 - ・ リラックスできる FIXED BACK 構造(前席の背もたれが倒れてこない構造)と深いシートスライド幅。
 - ・ プライバシー性を高める座席間のディバイダー。
 - ・ ペットボトルホルダー、カップホルダー、大型テーブルなどの充実した機能。
 - ・ 最新型のタッチパネル式個人モニターを導入。
 - ・ 全シートにユニバーサルPC電源、USBポートを装備。



*写真はイメージです

3. エコノミークラス : お客さまのニーズに応える「2-4-2」の座席配列

- (1) シート名称 : 「JAL SKY WIDER(スカイワイダー)」
- (2) 配列 : 2-4-2(横8席配列)
- (3) 座席ピッチ : 約84cm ※一部座席を除く
- (4) 座席幅 : 約48cm(アームレスト間) ※一部座席を除く
- (5) 個人モニター : 10.6インチ
- (6) 特長 :
 - ・ 座席配列は横8席配列(2-4-2)を採用(一般的な座席配列は横9席配列(3-3-3))。
 - ・ 座席幅(アームレスト間)は、横9席配列(約43cm)に比べて+約5cmのゆとり。
 - ・ 座席ピッチ(前後間隔)は一般的な31インチ(約79cm)より+約5cm広い33インチ(約84cm)へ拡大し座席幅とあわせ、787機材での世界最大級の居住空間。
 - ・ 最新型のタッチパネル式個人モニターを導入。
 - ・ 全シートにユニバーサルPC電源、USBポートを装備。



■ 客室仕様の特長:

1. 温水洗浄機能付き便座「ウォシュレット」(*1)

全てのトイレに温水洗浄機能付き便座「ウォシュレット」を装備します。 *写真はイメージです

(*1):TOTO 株式会社、株式会社ジャムコ、ボーイング社との共同開発による、航空機向け温水洗浄機能付き便座
(「ウォシュレット」は TOTO の登録商標です。)

2. 機内エンターテインメントシステム「MAGIC-VI」

最新の機内エンターテインメントシステム「MAGIC-VI」では、最新の映画や話題の楽曲を中心とした300を超える映画・ビデオ・オーディオなどのプログラムをお楽しみいただけます。また座席モニターに触れた状態で指を滑らせる“スワイプ操作”が可能で、これまで以上に快適かつ直感的にエンターテインメントをご利用いただけます。



「MAGIC-VI」画面イメージ

3. 室内照明

客室照明にLEDを採用し、日本の四季を表現するとともに、快適に睡眠やお目覚めいただけるよう、機内でのシーンにあわせた照明を設定します。

■ 国際線機内インターネット接続サービス:

既存「JAL SKY SUITE 777」、「JAL SKY SUITE 767」、一部の「JAL SKY SUITE 787」(*2)で導入している国際線機内インターネット接続サービス(*3)をご提供します。航空機の中からお客さまがお持ちのWi-Fi対応端末でホームページの閲覧やメールの送受信、SNSのアップデートなどをお楽しみいただくことができます。

(*2): 2015年より順次導入中。詳細は2015年2月26日付プレスリリース「国際線機内インターネット接続サービス「JAL SKY Wi-Fi」がボーイング767-300ER型機、787-8型機に導入されます」

参照:<http://press.jal.co.jp/ja/release/201502/003272.html>

(*3): パナソニック アビオニクス コーポレーションの「eXConnect サービス」

以上